

# 議会だより



保育所「お楽しみ保育」

## 6月定例会

- 小林町長行政報告 ..... 2～5
- 議案審査、議会報告会、議員活動報告 6～10
- 一般質問 (柏木議員、山崎議員) ..... 11～12
- コミュニケーション広場 (陶芸部) ..... 13



### 小林町長 所信表明

# 空き家・空き地を利活用した子育て世帯への「分譲地」公募を開始

「子育て支援室」を設置し、児童館・支援センター・保育所・福祉保健課と連携し、より充実した子育て支援を進めてまいります。

### 「地方創生」

子育て世帯向け「分譲地」については、西桂町に新しい人の流れをつくり、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるとともに、家主の死亡、転勤、施設入所、都心部に住む親族の元への移住など様々な要因で管理されず、放置され、倒壊や火災など周辺住民の日常生活を脅かすとともに、既存の周辺住宅の資産価値を減少させ、さらなる人口流出を加速していく可能性

がある空き家や空き地を利活用し、定住人口の減少を可能な限り食い止め、持続可能な地域社会を形成することが必要と考えております。このため、昨年度から工事を進めておりました子育て世帯に限定した「分譲地」が完成し本年7月より公募を開始します。

この事業は、移住者とその地域で受け入れられることが重要であり、取り組みの内容を地域の皆様にも理解していただき、その成果を地域で実感し、

地域コミュニティの維持に繋げてまいりたいと考えていますので、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 「参画と協働によるまちづくり」

町民参加の協働によるまちづくりを推進するため、町民活動団体や事業所等と町が協力・連携して行う「西桂町協働事業提案制度」につきましては、フジコン株式会社の「下暮地内・三つ峠駅

### 「町民参加とまちづくり」

周辺の清掃事業」など3件を採択し、事業が行われているところであります。現在、2案件の申請準備作業を進めており、地域課題解消に町民や町内企業と連携を図り、協働事業の推進に努めてまいります。

町民との行政情報の共有化を図るため、従来の町広報やホームページだけではなく、CATV富士五湖データ放送による情報提供を4月23日より開始し、情報の発信や受信媒体の強化に努めております。また、行政情報の周知



西桂町協働事業フジコン(株) 清掃活動 (下暮地内)

力及び発信力に力を入れるため、町広報のリニューアルを行い、従来の広報誌のイメージを変え、読みやすく、わかりやすい町の情報誌として、町民に親しまれるよう工夫し、行政と町民の信頼関係を築く媒体になるよう心がけてまいります。

続いて、昨年度、住民より「警察署の管轄変更について」の要望書が提出され、また、平成29年6月定例会での一般質問で、「警察署の管轄変更について」の提言を受けたところでもあります。このため、各種団体の役員会や総会、議会報告会等で意見を集約した結果、「安全で安心して暮らせる地域社会」を構築し、有事に際し最大限の活動が保証され住民生活を安定させること、住民の警察署への各種届出・申請の利便性、商業圏や生活圏、富士五湖広域行政事務組合内自治体間での連携等を総合的に判断し、大月警察署から富士吉田警察署への

管轄の変更を要望するた  
め過日、山梨県知事、山梨  
県警察本部長に、小山議  
長、柏木総務委員長、杉山  
水岸両県議とともに、要  
望書の提出をしてまいり  
ました。

要望書を提出し、管轄  
がすぐに変更されるもの  
ではありませんが、町民  
の安全・安心のため、今  
後も早期に現実させるべ  
く、努力をしてまいりま  
す。

### 「地域防災の推進」

この度、災害時におけ  
る近隣住民の応急活動を  
支援するため、「一般社団  
法人山梨県トラック協  
会」並びに柿園地区に事  
業所を置く「山梨流通株  
式会社」のご支援をいた  
だき防災協定書の締結を  
しました。

この協定により、山梨  
流通株式会社にて防災備蓄  
倉庫が設置され、万が一  
の災害時に備え、近隣住  
民の食料、飲料水や毛布  
などの提供ができるよう  
になり、災害時に多くの

町民に重要な支援となる  
ものと心強く感じており  
ます。

防災対策につきましても、地域の実情を良く知  
る町民の皆様のご意見・  
ご提言は欠かせないもの  
と考え、町では定期的に  
「区長・防災リーダー会  
議」及び「防災連携会議」  
を開催しているところで  
あります。

このような中で、5月  
30日に開催いたしました  
連携会議は、要支援者名  
簿の更新と取り扱い、ま  
た近所同士が支え合うた  
めの「西桂町地域支えあ  
いカード」作成について、  
議員各位をはじめ区長、  
消防団、民生委員等多く  
の皆様にご出席をいただ  
きご理解とご協力をお願  
いしたところであります。

今後、各種団体の皆  
様と災害情報の共有化を  
行い、地域力を充実する  
中で防災対策の強化に努  
めてまいりたいと考えて  
おります。  
また、災害時における  
町民への情報提供を従来

の防災無線機能だけでは  
なく、人口カバー率の高  
い携帯電話網やWiFiフ  
ァイ等の通信網を利用し、  
災害時などの通信混雑状  
態に極めて強い仕組みへ  
と移行するための検討を  
始めております。

### 「保健・医療の充実」

子育て家庭の経済的支  
援の充実を目的に、4月  
1日の診療分より子ども  
医療費の助成対象年齢を  
高校卒業相当の年齢18歳  
まで拡大いたしました。  
また、対象者の拡大に伴  
い名称も「西桂町子ども  
医療費」から「西桂町すこ  
やか子育て応援医療費」  
に改めております。子ど  
もの疾病の早期発見と早  
期治療を促進してまいり  
ます。

### 「子育て支援の推進」

今年度で全ての保育室  
にエアコンを設置し、一  
年を通し、園児が過ごし  
やすい保育環境を整える  
とともに、故障した入口  
扉の自動閉鎖装置を改

善することとし、本定例  
町議会の補正予算に計上  
したところであります。

また、今年度も引き続き  
体操教室、英語教室、リ  
トミック活動を行うこと  
により、身体機能を鍛え  
創造性豊かな子どももの育  
ちを支援していきたいと  
思います。

新しく組織化されまし  
た子育て支援室につきま  
しては、より充実した子

育て支援を行う中、児童  
館・支援センター・保育  
所・福祉保健課との連携  
を進めてまいります。

家庭における教育力の  
向上、地域における子育て  
支援の充実、幼児期か  
ら児童期への一貫した支  
援などを踏まえ、年内を  
目指し「子どもの育ちを  
支援する町」宣言ができ  
るよう関係委員の選任等  
を行っております。



英語教室の様子（保育所）



また、子育てをサポートするためスマートフォンアプリを利用して、予防接種や発育記録の管理、子育て支援事業や地域のイベント等の発信機能も兼ね備えた「西桂町子育て応援”きずな”アプリ」について7月を目途に導入したく、補正予算に計上いたしました。

**「高齢者・障がい者福祉の充実」**

高齢者の介護予防事業としては、平成19年より、寝たきりの原因となる転倒などによる骨折の予防と筋力の維持・向上を図るため、「元気はつらつ運

**「観光の振興」**

動教室」を週1回、毎週火曜日に実施しておりますが、高齢者の運動に対する意識が事業の実施と共に高まり、参加希望者が多いことから運動場所が手狭となり、本年4月より、参加者を2つに分け、毎週火曜日と木曜日に実施しております。今後も運動の機会を提供し、高齢者の健康増進、介護予防に努めてまいります。

第14回西桂町さくら祭りには4月8日に開催いたしましたところ、約1200人の方々の来場をいただきました。

また、倉見山のクマガイソウ群生地の開園についてであります。春先の温暖な気温の影響から開花が昨年より10日程度早くなった関係で公開期間を早め、4月25日から5月13日まで19日間実施しましたところ、2455人の来場者となりました。公開期間中、休日・祭日を含め、群生地でクマガイソウの案内業務をしていただいた「クマガイソウを愛でる会」の皆様のご協力に感謝申し上げます。

クマガイソウは現在5000株まで回復いたしました。最盛期の3万株に近づくよう、これからも町の貴重な資源の一つとして繁殖に取り組み、町の観光振興を図ってまいります。

地域の魅力は、そこで暮らす人たちの暮らしが作り出す風景であります。

千本桜は町民のオーナー制度により、クマガイソウも町民の懸命なご努

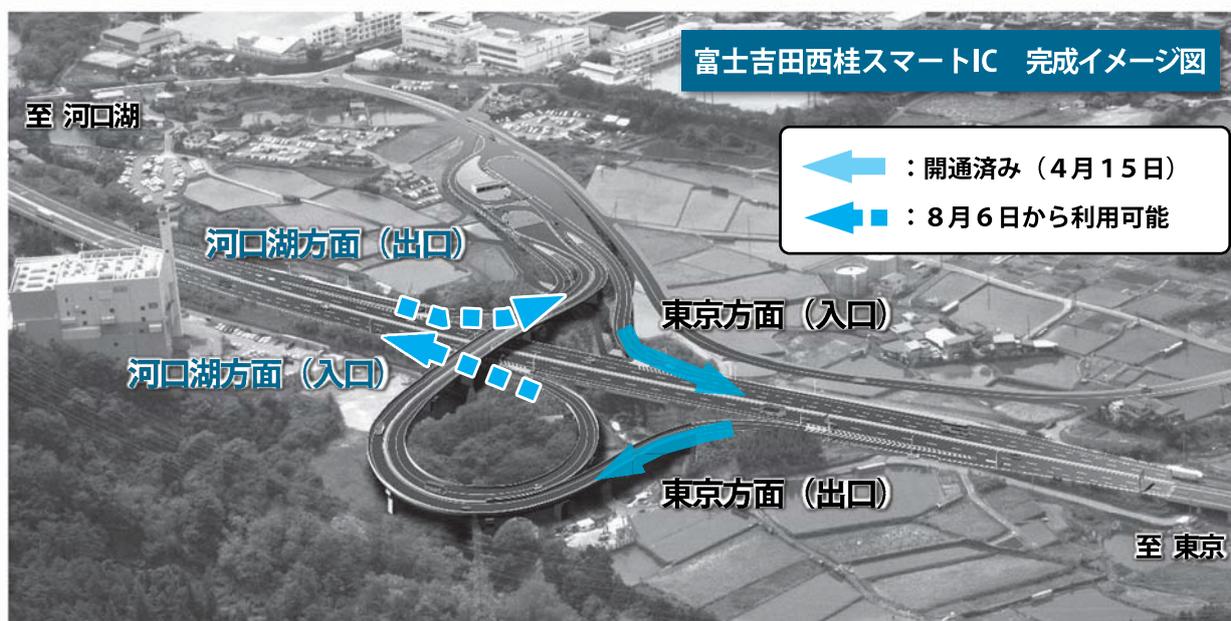
力により育てられたもので、とうさんの里は、エビネラン等を今も私財をなげうって町の魅力づくりに大きく貢献されております。

まさに、西桂町に暮らす人たちが作り出した文化遺産であることから、このような人を呼び寄せる魅力そのものを、どのように磨き、持続、発展させるかであります。

今後はこのような資産の美しさを次の世代にも楽しんでもらえるよう数十年のスパンで考えてまいる所存であります。

**「道路交通網・公共交通体系の確立」**

富士吉田西桂スマートインターチェンジ整備事業につきましては、平成30年4月15日に開通式が行われ、中央自動車道富士吉田線としては最初のスマートインターチェンジであり、山梨県下においても「双葉」、「笛吹八代」に次ぐ3番目の設置となり、当町の交通の利



便性を向上させ、地域産業の活性化を図るとともに、富士山噴火等、大規模災害発生時の高速道路と一般道路との結節機能の向上、広域ネットワークによる観光振興の強化等の効果が期待されております。

また、河口湖方面への開通は、夏頃とのことで、1日も早い完成を期待しております。

私といたしましては、県道富士吉田西桂線の整備を国道139号の渋滞緩和や地域の発展に寄与することを期待しておりますので、工事の安全かつ迅速な進捗を図っていただくよう、関係機関に対して引き続き要望してまいります。

### 「生涯学習の充実」

リニューアルいたしました「西桂町すこやか交流館アーク」につきましては、柔剣道のほか、新たにボルダリングやトレーニング施設を設け、子供から大人まで誰もが楽し

める施設として、平成30年4月より利用を開始いたしました。

現在、指導員2名、外部委託2団体で管理運営を行っており、4月末までの利用人数は241人で昨年4月の武道館の利用実績108人と比較しますと約2.2倍の利用者増となりました。

現在、教育委員会を通じて小中学生を対象としたボルダリング体験授業が年2回計画されており、5月には小学校全学年が1回、中学校1・2学年が1回ボルダリングを体験し、3学年は7月に実施する予定となっております。また、未就学児の体験が計画されています。また町内の総合型スポーツクラブでは、年間を通して楽しんでいただけるよう施設を利用しての各種教室を計画しております。

### 「教育行政の推進」

平成30年度より実施している入学就職支度金支給事業ですが、平成30年

度分としては、5月末現在、対象者126人のうち103人の保護者の皆様に支度金を支給してまいりました。残りの皆様につきましても、必要な受給資格を満たす方全員になるべく早く支給できるように引き続き事業を進めてまいります。

### 「地域資源の 保全・活用」

当町の貴重な三ツ峠周辺の史跡群18箇所124基につきまして、平成30年度に、町の有形文化財として登録指定いたしました。今後は当町独自の貴重な歴史遺産を保全するとともに、ホームページ等を活用しながら、町内外へ魅力を伝える広報活動をあらゆる機会を通じて積極的に行ってまいります。

### 「国際交流事業 の推進」

本年2月に、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に

おけるホストタウンに登録されたところであります。フランス共和国フェンシング連盟の事前合宿を成功に導くため、町民の機運の醸成を図り、地域資源を活かし、人やモノ、情報などの様々な交流を通じて、新たな価値を創造し、レガシーを残すためのアクションを推進してまいりたいと考えております。

ホストタウン事業につきましては、「ホストタウン推進事業実行委員会」を今月中に設立し、スピード感、柔軟性を兼ねた事業展開をしてまいります。

また、5月13日には、県営富士北麓公園競技場において「日本とフランスの祭典」が開かれ、当町も出展しフランス共和国フェンシング連盟の事前合宿地としてフェンシング競技で使用する防具や剣、競技等を動画で紹介するとともに、当町の特産品である織物やミネラルウォーターの紹介をしてま

いりました。今後は、フランス共和国、フランスフェンシング連盟に当町の魅力を紹介するため、現在フランス大使館、在日フランス商工会議所、フランスフェンシング連盟の協力を

いただき動画作成を進め、公共施設、イベント等で紹介し町民の機運の醸成を図ってまいります。



西桂町ホストタウン推進実行委員会（西桂町役場）

# 条例案など9件を審議 国民健康保険制度改正に伴う税率改正 (算定方式が4方式から3方式へ)

## 6月定例会

平成30年西桂町議会6月定例会は、6月8日から15日までの8日間の会期で開かれ、承認案、条例案、選挙、各会計の補正予算案など9件の事件について、慎重な審議を行いました。主な審議は内容を要約してお伝えいたします。

### 西桂町国民健康保険税条例の一部改正

西桂町国民健康保険税条例の一部改正は、国民健康保険法の改正に伴い、新たに制定された、「山梨県国民健康保険運営方針」に基づき、国民健康保険税を県に納付する制度に移行したことにより、

### 専決処分

### 西桂町税条例等の一部改正

西桂町税条例等の一部改正については、平成30年3月31日に交付された地方税法の一部改正等に  
西桂町税条例、西桂町国民健康保険税条例に関し、

### 専決処分

### 平成29年度一般会計補正予算(第8号)

平成29年度一般会計補正予算(第8号)については、3000万円を追加し、歳入歳出をそれぞれ  
21億5920万1000円としました。歳出内容は、庁舎建設基金へ3000万円を積立てるもの

税率の改正を行う必要があるため制定するもので、可決いたしました。主な改正内容は、下記のとおりです。

特に所要の改正を伴う必要があることから、議会を召集する時間的余裕がないため、専決処分により制定したもので、承認しました。

で、主な歳入内容は、特別交付税の確定に伴い追加をし、議会を召集する時間的余裕がないため、専決処分をしたもので、承認しました。

## 平成30年度 国民健康保険税改正内容

	医療分		支援分(※6)		介護分(40歳～64歳までの方)		合計	
	改正前	改正後	改正前	改正後	改正前	改正後	改正前	改正後
所得割(※1)	7.4%	<b>6.1%</b>	2.4%	<b>2.3%</b>	2.3%	2.3%	12.1%	<b>10.7%</b>
資産割(※2)	3.0%	-	1.0%	-	1.0%	-	5.0%	-
均等割(※3)	27,800円	<b>27,000円</b>	8,700円	<b>8,900円</b>	9,500円	<b>11,200円</b>	46,000円	<b>47,100円</b>
平等割(※4)	26,000円	<b>25,000円</b>	8,000円	<b>8,200円</b>	7,000円	<b>7,900円</b>	41,000円	<b>41,100円</b>
賦課限度額(※5)	54万円	<b>58万円</b>	19万円	<b>19万円</b>	16万円	<b>16万円</b>	89万円	<b>93万円</b>

- ※1 所得割…前年中の所得から加入者ごとに基礎控除(33万円)を差し引いた額×税率です。
- ※2 資産割…土地及び家屋にかかる固定資産税額×税率です。今年度から廃止となります。
- ※3 均等割…世帯ごとの加入者人数×税額です。
- ※4 平等割…一世帯あたりの税額です。
- ※5 賦課限度額…算出した1年間の国保税が条例で定められた額を超えるときに、その額で打ち切る額です。
- ※6 支援分…後期高齢者医療費への支援分です。

◎表中の青太字は増分、黒太字は減分を示しています。

## 平成30年度一般会計補正予算(第1号)

平成30年度一般会計補正予算(第1号)については、1136万7000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ21億9700万3000円としました。主な歳出内容は総務費として国際交流経費202万5000円・財産管理経費216万円・広報経費169万4000円、民生費として国保繰出金に37万5000円、保育所施設管理経費に235万5000円を追加するものです。主な歳入内容は、地方交付税に125万円、県支出金に50万円、平成29年度からの繰越金961万7000円を追加するもので、可決しました。

### ●主な委員質疑

**問** 町広報の充実を図るために委託業者を代えたことだが、予算増との整合性について説明をいただきたい。

**総務課長** 従来の16ペー

ジから20ページにページ数を増やし、より見やすい広報とするため、1部あたり125円から130.1円に単価を上げたことによるものです。

**問** 当初予算に340万円を計上し、わずか2か月で50%の増額となっているが、当初予算の計上が誤っていたのではないかと。また、業者選定の経緯を教えてください。

**総務課長** 当初予算積算時において、精査していくべきだったと思っております。業者選定については、プロポーザル方式にて、課長と女性職員を選定委員として決定しました。プロポーザルには3社が参加し、その内から選定しました。

**問** 地方公会計財務書類作成支援等業務委託の内容を教えてください。

**総務課長** 貸借対照表・収支計算書・行政コスト計算書・純資産変動計算

書の財務4表を整備するための作成支援等業務委託です。

**問** 民間でいうところの財務諸表を町で作るといふことか。

**総務課長** そのとおりです。

**問** 保育所の門扉修繕がこの段階で補正計上されているが、以前から壊れていたのでは。なぜ危機管理上すぐに修理しなかったのか。

**保育所長** 当初予算に計上しなかったが、他に経費のかかるところもあり、今回補正計上しました。園児の防犯のことを考え、全面的に修繕することとしました。

**意見** 保育所に限らず、施設が壊れた段階で修理の有無を判断していないため、結果的に放置された状況となっている。今後は先送りしないようにしていただきたい。

**意見** 是非、より良い品物をより安く発注していただきたい。

## 平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)については、37万5000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ3億8291万1000円としました。歳出内容は、総務費

として一般事務経費37万5000円を追加するものです。歳入内容は、一般会計からの繰入金を全額追加するもので、可決しました。

### 請願・発議

■西桂町各機関における非行政書士行為排除の徹底を求める請願は、①窓口において、申請者・届出人等の本人確認を徹底すること。②申請・届出等を代理人又は代行する者が行う場合は、その者が法定の代理人であるか否かの確認を徹底すること。について意見書を提出することを求めるもので、全会一致で採択されました。

■太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める意見書については、太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備が図られ、景観、環境及び防災上における様々な課題の解決が図られるよう、国並びに関係大臣等に提出することを求めるもので、全会一致で採択され、関係省庁に意見書を提出いたしました。



改修前の保育所門扉

## 6月定例会 条例制定・改正等 賛成全員

西桂町税条例の一部改正（専決処分）	地方税法の一部改正（平成30年3月31日公布）に伴う所要の改正
西桂町国民健康保険税条例の一部改正（専決処分）	地方税法の一部改正（平成30年3月31日公布）に伴う所要の改正
西桂町国民健康保険税条例の一部改正	国民健康保険法（昭和23年法律第192号）の改正に伴い、国民健康保険税を県に納付金として納付する制度に移行したことによる税率の改正

## 6月定例会 補正予算 賛成全員

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
平成29年度西桂町一般会計補正予算（第8号） （専決処分）	3000万円	21億5920万1千円
○歳入 地方交付税等の確定 ○歳出 庁舎建設基金積立追加		
平成30年度一般会計補正予算（第1号）	1136万7千円	21億9700万3千円
○歳入 特別交付税・県支出金を追加 ○歳出 総務費 - 公会計財務書類作成支援等委託経費・オリンピック事前合宿誘致関係補助金追加 民生費 - 保育所門扉修繕工事・子育て支援センター事業経費追加		
平成30年度西桂町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	37万5千円	3億8291万1千円
○歳入 事務費繰入金を追加 ○歳出 国保情報集約システム使用料追加		

## 請願・発議 (採択)

請 願	西桂町各機関における非行政書士行為排除の徹底を求める請願
発 議	太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める意見書について

任期 平成30年6月28日～平成34年6月27日

● 補充員当選者

渡邊吉孝氏（倉見）  
滝口恵造氏（本町）  
小林一夫氏（上町）  
前田豊光氏（下暮地）



高山 武氏（本町）



前田太万亀氏（倉見）



勝俣宗明氏（下暮地）



小野田秋男氏（上町）

● 委員当選者

西桂町選挙管理委員会委員及び補充員  
選挙結果《指名推選・賛成全員》



6月定例会  
人事案件

議員活動の状況を、直接、町民に報告・説明し、議会活動に対する提言などを聴取する機会として、平成30年4月21日(土曜日)きずな未来館において開催されました。  
今回のテーマは以下のとおりです。

### 【一般質問に至った経緯と行政の対応】

- ① 「急いで地方創生・子育て支援新たな施策と充実について」(瀧口議員)
- ② 「孤立する高齢者及び一人暮らしの人たちに対する支援サポートについて」(瀧口議員)
- ③ 「桂川清掃活動について」(山崎議員)
- ④ 「町有地(柿園長塚)の現状と活用について」(中村議員)
- ⑤ 「鳥獣被害対策のための緩衝帯づくりを」(山崎議員)
- ⑥ 「子育て施策について」(岩田議員)

内容については、議会日より「VOL.95、VOL.96」を参照願います。

4月21日実施

町民の皆さんからの意見として、①西桂区域ではバスが走っていないが、その後どうなっているか、②福祉バスは、どれくらい稼働しているか、③医療費無料を18歳まで拡充して、町財政は安定しているのか、④柳溝の桂川水門に砂利が蓄積し、農業用水路に水が入らない状況だが、どうなっているのか、⑤役場庁舎の新築予定はあるのか等、多数の意見が出され、現在までの状況を説明し、充実した説明会になりました。次回の「議会説明会」にも、多数の皆様のご来場をお待ちしております。



4月21日に開催された議会報告会(きずな未来館)

議員活動報告

## 町村議会議員セミナー

### 【議員セミナー】

平成30年3月23日 鳴沢村にて、小規模町村をめぐる最近の動向と課題をテーマに山梨学院大学大学院研究課長、法学部

教授 江藤俊昭氏からお話を伺いました。

このセミナーは、人口1万人未満の町村議会を対象に行なったもので、



町村議会議員セミナー（鳴沢村山道ホール）

当町他、鳴沢村、丹波山村、小菅村、道志村等の町村が参加しました。

議員のなり手不足が全国的な傾向にあり、特に高知県大川村が議会を廃止して、住民総会の設置を検討する話題がクローズアップされました。

また、仕事を持った若い人が議員として活動できるように、恒常的な夜間、休日議会の検討など、小規模町村を取り巻く環境の変化について多くの事例紹介をいただきました。これらの講演を聞く中で、当町の実情に当てはまるものはないか、使えるものはないか、様々な思いをめぐらせた研究会でした。

議員活動報告

## 山梨県町村議長会功労者表彰式・町村議員研修会

### 【自治功労者表彰式・町村議会議員研修会に参加】

平成30年5月22日 山梨県自治会館において、自治功労者表彰式・町村議会議員研修会が開催されました。表彰式には後

藤知事、白壁県議会議長をはじめ多くの来賓をお迎えして厳粛な中、全国町村議長会表彰、山梨県町村議長会表彰が披露さ



町村議会議員研修会（自治会館）

れました。受賞者には今までのご苦労に心から敬意を表したいと思います。

その後の講演では、同志社大学大学院、総合政策研究科教授 新川達郎氏から「災害時における議会の危機管理」をテーマにお話を伺いました。

当町議会でも、平成28年9月に議会災害対策室の設置を決め、執行部対策本部との連携をいかに進めていくか等、町の状況に何が当てはまるか考えながらの聴講でした。また、災害時でも議会としての業務継続計画の必要性を感じ、議会として、議員としての行動計画等、まさに現状に通じる必要性のある内容を伺いました。



一般質問

柏木 正議員

**問** 桂川の洪水対策（柳溝取水口・桂淵護岸）は

**答** 柳溝取水口は構造等調査検討し、部分改修等適切な対応を実施、桂淵付近の護岸対策は国や県に積極的に要望

柏木議員

柳溝取水口付近では、春先に発生した雪代により、土砂・砂礫が堆積し、付近の田畑に流れ込む被害があった。また、近年の気候変動や温暖化により桂川の氾濫も予想されるなか、桂淵付近が決壊すると、上町地区は大きな被害を受けることになる。このような事態を避けるには、取水口の改修や桂淵付近の護岸など危険箇所の調査、改修工事が必要ではないか。

町長

柳溝取水口は、構造等調査を検討し、部分改修等適切な対応をしていきたいと考えております。

桂川の護岸工事は国の事業により昭和50年頃より改修され、護岸沿いあるいは周辺地域に暮

らしている町民の安全安心に配慮する中で、当時桂川の増水対策は施されてまいりました。しかし、近年における局地的なゲリラ豪雨や大型台風など住民の河川や山崩れに対する心配は計り知れないものがあると理解しております。平常時より桂川における危険箇所等を調査し、一級河川である桂川を管理する国及び県に河床整備及び護岸改修工事等更なる増水対策の強化に向けて積極的に要望してまいりたいと考えております。



柳溝取水口

**問** 老朽化した防火水槽の新設・補修は

**答** 必要に応じて改修・補強等を実施

柏木議員

町内の防火水槽は53箇所に設置されており、その多くは35年から40年が経過し、耐震構造的にも危惧され、一部ひび割れも見受けられる状況にある。これらの新設・補修を含め見直しが必要ではないか。

町長

町内設置の防火水槽及び消火栓については、長い年月が経過し、老朽化の恐れが懸念される場所ではございますが、防火水槽

そのものは鉄筋コンクリート造の構造上、耐震性はあるものと判断できます。今後における防火水槽及び消火栓の老朽箇所については、各地区消防団の点検実施

時における情報収集に努め、調査検討をし、必要に応じて改修及び補強等を行なうと考えております。

今後とも区及び地区消防団等の要望等をもとに、自然水利もなく、防火対策上必要と判断される箇所には計画的かつ積極的に防火水槽及び消火栓の設置及び改修をする考えであり、今後においても地域住民が安心安全な生活を営めるよう防火対策に努めてまいりたいと考えております。



防火水槽（高尾神社境内）



一般質問

山崎泰洋 議員

問

交流館アークのオープン後の運営・管理状況、今後の運営計画・事業計画は

答

指定管理者及び関係団体と連携して、施設の稼働率向上に努める

山崎議員

アークのオープンから現在までの運営や管理状況、今後の運営計画や事業計画はどの様になっているのか。

町長

4月末までの稼働率は9.7%で、4月より指導員2名、外部委託2団体で管理運営を行っています。

平成30年度の運営・事業計画については、初めてのボルダリングやトレーニング室利用者には、初心者講習を無料で開催し、トレーナーからアドバイスや健康維持増進に関わる助言を行っています。また、パンフレットを作成し、リニユール情報を競技団体などにダイレクトメールを送付し合宿等の誘致を図るとともに情報提供をしています。町内の総合型スポーツクラブでは、シニアスポーツ倶楽部や

ヨガ教室など、年間を通しての利用計画があります。5月から

小中学校の児童生徒も年2回のボルダリング体験を実施しています。

指定管理者及び関係団体と連携して、地域住民の健康づくりに寄与するとともに、施設の稼働率向上を図るよう努めてまいります。



ヨガ教室（交流館アーク）

山崎議員

運営・管理において指定管理者に一任することなく、行政が積極的に取組み、交流人口増加を図れるよう、三ツ峠山を中心とする自然環境を生かした観光施設としての機能向上を目指していただきたい。

問

ふれあい館の改修計画は

答

優先順位を付けて毎年度計画的に改修

山崎議員

ふれあい館は、早急な改修を必要とする部分がある。

今後どのような計画で取り組んでいくのか。

町長

本年度は、屋外分煙室の設置、空調施設の改修等を計画しており、給湯設備、衛生設備の改修、施錠式下駄箱、無料WiFiファイの導入は来年度以降に実施します。また、多額の改修費用が必要なものとして、ボイラー交換、エ



中学生ボルダリング体験

山崎議員

レベーター改修等も計画されており、優先順位を付けて計画的に改修しております。また、大規模な改修は、管理計画を見直す中で実施していきます。

利用者に対するサービス向上につながる改修は、優先順位を付けるような先送りではなく、早期に実施することでグリーンセンターの活性化、利用率の向上を図れるので、早急な管理計画の見直しを求めます。

# コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



## 地域で活躍する団体を訪ねて その73



陶芸部の皆さん（三ツ峠グリーンセンター陶芸室）

訪問先

## 陶 芸 部

代表：永田くに子

取材日：6月14日  
渡部議員、勝俣議員

**問** 団体名は。

**皆さん** 西桂陶芸部です。

**問** 代表者のお名前は。

**皆さん** 永田くに子さんです。

**問** 活動場所と時間は。

**永田さん** 三ツ峠グリーンセンター陶芸室で毎週木曜日、午後1時半から活動しています。

**問** 会員の数は。

**永田さん** 13名です。

一緒に活動してくださる方を随時募集しています。

**問** 今後の目標は。

**永田さん** 今までではほとんど手びねりで制作していましたが、皆でろくろを少しずつチャレンジしようということで最近始めました。

**問** 町民の皆さんにお知らせしたいことは。

**永田さん** 陶芸体験を500円でやっています。是非ご参加ください。お申し込み・詳細はグリーンセンターまでお願いします。



陶芸部の皆さんの作品



ろくろにより制作中

言ってみたい！  
聞かせてよ！

歩け歩け運動  
に参加しました

取材日：5月27日、渡部議員・勝俣議員



ワーカーズコープ  
成月誠さん、三浦靖典さん  
城戸愛子さん



豚汁、  
おいしい！

問 参加回数は。  
みなさん 今回が初めて  
です。  
問 参加しての感想は。  
みなさん 緑の中、天気も  
よくとても気持ちよかつ  
たです。

## 小学2年生が議場見学に来てくださいました



6月7日、10人の小学2年生が町探検で役場を訪れ、議場の見学をしました。

議会の役割について説明を聞き議場に入ると、メモを取る子、いろいろな席に座ってみる子、マイクに興味津々な子など、各自思い思いに体験をしていました。

子ども達の笑顔をたくさん見ることができました。

議会の傍聴をお願いします  
次回定例会は9月中旬です。  
詳細は9月3日頃、ホームページにて公表します。

発行責任者

西桂町議会議長

小山 正則

編集委員長 渡部 保

副委員長 勝俣 豊一

委員 武藤 隆義

委員 柏木 正

委員 岩田 裕展